

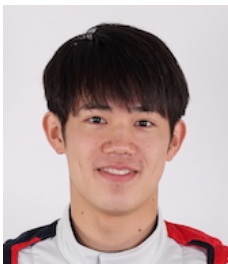
2023年9月16日

株式会社 GT アソシエーション

FIA-F4 事務局

FIA-F4 選手権 第9戦 決勝上位コメント

■ 第9戦 決勝1位 野村勇斗 【#6 HFDP RACING TEAM】



「(今季) ここまでずっと2位、3位で、ようやく勝つことができ本当に嬉しいです。スタートは若干加速が悪かったのですが、なんとか抑え切れました。その後のペースも序盤は少し苦しかったですが、タイヤが温まってからは速いペースをキープすることができました。SC(セーフティカー)のリスタートも落ち着いて、うまく行ったと思います。終盤はタイヤがきつくなりましたが、ニュータイヤ(を使う)の三井選手を最後まで抑え切れて良かったです。明日のレース(第10戦)は7番手からですが、もちろん上位に浮上できるチャンスは十分あると思います。落ち着いて、しっかりと追っていきます」

■ 第9戦 決勝2位 三井優介 【#5 HFDP RACING TEAM】



「スタートで抜くことができず、その後も野村選手とのペース差はコンマ1ほども速いところがないような接戦。これ以上近づいたらダウンフォースが抜けてしまうという、ギリギリのところまでプッシュし続けるしかありませんでした。明日(第10戦)に向けても無理はできないし、その中で2位のポイントを獲得するという最低目標が達成できたのは良かったのかなと思います。ランキングトップに浮上できたということでひと安心という気持ちもありますが、野村選手も近づいてきたので、同じく2番手からスタートする明日のレースでは今日の反省を活かして優勝して、ポイント差を広げたいと思います」

■ 第9戦 決勝3位 佐野雄城 【#37 TGR-DC RS フィールド F4】



「スタートで抜くことはできませんでしたが、その後のレースペースは(前に行く)奥住選手よりも速いと思っていたので、SC(セーフティカー)が入ったことは大きなチャンスでした。ペースで勝っていても真後ろにつくとダウンフォースが抜けてしまうため、プレッシャーをかけて相手がミスをするのを待つ以外は難しい状況だったので。(SCからの)リスタートで絶対に抜こうと決めていった結果、うまく抜くことができ良かったです。終盤はペースが良い中村選手が近づいてきてメンタル面で少しきつかったですが、最後まで冷静でいられました。明日(第10戦)も4位スタートということで、表彰台だけでなくその上のポジションも狙えると思うので、頑張ります!」

■ 第9戦 インディペンデントカップ優勝 藤原 誠 【#13 B-MAX ENGINEERING】



「第2戦でたまたま勝って“まぐれ”だと言われ続けていたので、そろそろ表彰台くらいは乗りたいなと思っていました。今回は予選で路面コンディションに対するタイヤ選択が良かったことでまずはポールポジションを獲得することができ、レースでは今田さんから終始攻められて、今田さんの方がテクニックは上なので苦しかったですが、最後までトップを守り切れて良かったです。タイトルの可能性もあるみたいですが、タイトルは来年狙う予定で今年はそのための経験を積むシーズンだと捉えているので、今後も行けるだけ行きます!」